

家畜衛生情報

香 川 県 畜 産 課
 TEL(087)832-3426~8 FAX(087)806-0204
 香 川 県 東 部 家 畜 保 健 衛 生 所
 TEL(087)898-1121 FAX(087)898-9558
 香 川 県 西 部 家 畜 保 健 衛 生 所
 TEL(0877)62-0020 FAX(0877)62-3299

渡り鳥のシーズン到来と高病原性鳥インフルエンザについて

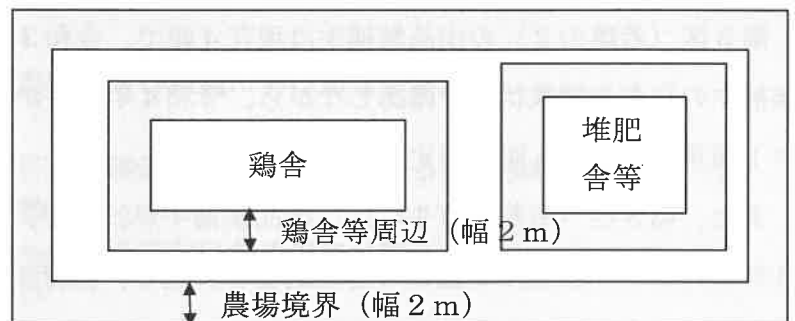
今年も渡り鳥のシーズンとなりました。11月10日に、秋田県において今シーズン国内初となる高病原性鳥インフルエンザ（H5N8亜型）が、その後、鹿児島県（H5N1亜型及びH5N8亜型）、兵庫県（H5亜型）で相次ぎ発生しています。野鳥においては、北海道、鹿児島県、宮崎県において環境材料などから本病ウイルス（H5亜型及びH5N1亜型）が検出されています。また、韓国においても、肉用アヒルなどにおける本病の発生や野鳥からのウイルス分離が報告されており、本病の県内農場への侵入リスクが非常に高まっており、厳重な消毒や野生動物を介したウイルスの侵入防止対策が必要です。

県では、10月に実施した全養鶏農場への消石灰配布を1月にも行うこととしていますので、これらを活用し、シーズン中は特に次の項目に注意し、定期的な消石灰の散布等によるウイルスの侵入防止の徹底をお願いします。

鶏舎周囲や農場外縁部の消石灰散布による消毒方法

- ・ 鶏舎や堆肥舎等周囲と農場外縁部は、2 m以上の幅で地面が白く覆われるように消石灰を散布してください。
- ・ 散布量の目安は、1 m²あたり0.5～1 kg（2 m幅の場合、1袋で約15m）。
- ・ 雨で消石灰が流された場合には、再度消石灰を散布してください。
- ・ 消石灰は強アルカリ性のため、マスク・手袋等を着用して散布してください。
- ・ 併せて、殺鼠剤や殺虫剤等の散布によるネズミや害虫の駆除を行ってください。

農場内の消毒作業に加え、野生動物を介したウイルス侵入防止対策として、防鳥ネットの再確認、農場周囲の草刈り及び不要な資材や廃棄物の処分を行い農場に野生動物を近づけないようにする、鶏舎出入口の開閉を最小限にする、また、排水溝からのネズミの侵入防止対策（鉄格子設置、トラップ設置）や集卵・除糞ベルト開口部の隙間対策等もお願いします。



〔消石灰散布図〕

改めて飼養衛生管理基準の遵守を徹底し、何よりも家きんの異状が確認された場合には、必ず早急に最寄りの家畜保健衛生所に通報するようお願いします。

豚飼養農場における豚熱対策について

香川県は令和3年9月に、農林水産大臣が指定する地域（大臣指定地域）に追加され、飼養衛生管理基準の5項目に追加措置が必要となりました。

- 14 当日に他の農場等や大臣指定地域に立ち入った者等を衛生管理区域に立ち入らせない。
- 22 大臣指定地域において収穫された農産物等を自ら飼料、敷料等利用する場合は、家畜保健衛生所に助言を求め、指導に従う。
- 26 畜舎ごとの専用の衣服（大臣指定地域に限る。）及び靴の設置、使用。
- 28 大臣指定地域において、畜舎間で豚を移動させる場合には、屋根、壁等により野生動物等による病原体の侵入を防止できる畜舎間通路、洗浄及び消毒済みのケージ、リフト等を使用するとともに、畜舎に重機、一輪車等を持ち込む場合には、畜舎の出入口付近において洗浄及び消毒をする。
- 29 大臣指定地域における放牧場について給餌場所の防鳥ネット設置及び家畜を収容できる避難用の設備の確保。

豚熱ウイルスの農場侵入を防ぐため、飼養衛生管理基準の遵守状況の自己点検を実施し、その結果については、3か月ごと（令和4年2月、5月、8月）に家畜保健衛生所に報告してください。

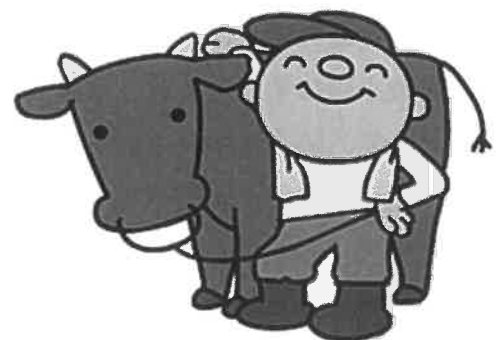
また、9月から開始された豚熱ワクチン接種については、今後は、子豚のワクチン接種や繁殖豚の追加接種、約半年ごとに抗体検査のための採血が必要となりますので、引き続きご協力をお願いします。

第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会に向けて(2)

令和4年10月6日（木）～10月10日（月）に鹿児島県で開催される第12回全国和牛能力共進会へ本県からは第3区（若雌の2）及び第8区（去勢肥育牛）に出品します。現在、香川県農業協同組合、各和牛改良組合などの畜産関係各団体を構成員とする「香川県全国和牛能力共進会対策協議会」で対策準備を行っています。

第3区（若雌の2）の出品候補牛は現在4頭で、令和3年11月時点で7～9か月齢になります。今後、候補牛の発育や調教状況を確認しながら、令和4年1月から8月までに3回の集合審査を実施し、出品牛1頭及び補欠牛1頭を選定します。

また、第8区（去勢肥育牛）は、出品候補牛が29頭で、令和3年8月24日～26日に1回目の巡回調査を実施し、発育状況及び血液を検査しました。今後の巡回調査は、令和3年12月、令和4年2月、5月及び8月頃を予定しており、5月の巡回からは候補牛を選定し、最終的には、出品牛2頭及び補欠牛1頭を選定します。



家きん飼養農場における飼養衛生管理者の一斉点検について

先のページでもお知らせしたとおり、今シーズンの県内への鳥インフルエンザウイルスの侵入リスクは、非常に高い状況にあります。鳥インフルエンザの発生を防ぐためにも、農場の飼養衛生管理基準の遵守状況を、少なくとも毎月1回定期的に飼養衛生管理者自身で点検し、その都度不遵守の項目を改善してください。特に以下の7項目は重要項目です。

- 1 衛生管理区域に立ち入る者の手指消毒等（項目13）
- 2 衛生管理区域専用の衣服及び靴の設置並びに使用（項目14）
- 3 衛生管理区域に立ち入る車両の消毒等（項目15）
- 4 家きん舎に立ち入る者の手指消毒等（項目20）
- 5 家きん舎ごとの専用の靴の設置及び使用（項目21）
- 6 野生動物の侵入防止のためのネット等の設置、点検及び修繕（項目24）
- 7 ねずみ及び害虫の駆除（項目26）

上記の項目については、今シーズンが終わるまで別途お渡しする様式で毎月の点検結果をその月の5日までにご報告くださいますようお願いいたします。

飼育する家きんに異状が確認された場合には、直ちに最寄りの家畜保健衛生所までご連絡ください。

飼養衛生管理マニュアルの作成と周知徹底をお願いします

飼養衛生管理基準の改正に伴い、農場ごとに「飼養衛生管理マニュアル」の作成と従業員や農場へ出入りする関係者に周知徹底することが義務化されました。豚の農場では今年4月に既に施行されていますが、牛・鶏・馬等の農場では、令和4年1月末日の作成期限がせまっています。

飼養衛生管理マニュアルに必要な事項は、下記の10項目です。従業員（特に海外研修生）や初めて農場を訪問する人にも理解できるよう、農場で実施している消毒場所や消毒方法など、写真やイラストを用いてわかりやすく作成してください。

なお、豚の作成例が農林水産省のHPに掲載されています。参考にしてください。

農林水産省HP https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/katiku_yobo/k_shiyou/index.html

飼養衛生管理マニュアル作成内容

- ① 従業員等の当該農場以外で行う動物の飼育及び狩猟における禁止事項
- ② 海外渡航時及び帰国後の注意事項
- ③ 海外からの肉製品の持込み（郵便物による持込みを含む）に関する注意喚起
- ④ 農場内への不適切な物品の持込みの禁止
- ⑤ 可能な限り、工具、機材等の農場内へ持ち込まないための取り組み
- ⑥ 持ち込む工具、機材、食品等の取扱い
- ⑦ 猫等の愛玩動物の衛生管理区域内での飼育禁止
- ⑧ 野生動物の衛生管理区域内への侵入防止
- ⑨ 農場における防疫のための更衣（特に交差汚染を防止）
- ⑩ 手指、衣服、靴、物品、車両、施設等の洗浄及び消毒に関する具体的な方法と消毒の種類、消毒時間及び乾燥時間等

新人だより

はじめまして。今年度4月から香川県に採用され、東部家畜保健衛生所に配属となりました中嶋亜威（なかじま あい）と申します。出身は兵庫県で、鳥取大学に進学しました。地元では山河を駆け回り、大学ではキャンプをするなど自然を堪能していました。香川県は豊かな自然があり、災害が少ないため、とても住みやすい土地だと感じています。今後、うどん屋巡りに加え、観光地や特産品など県の魅力をもっと知っていこうと考えています。



土地勘がなく、仕事も分からないことばかりですが、職場の先輩方に助けられながら日々勉強しています。香川県の畜産業の発展に貢献できるよう尽力します。これからよろしくお願ひします。

はじめまして。令和3年10月から香川県西部家畜保健衛生所に配属となりました三百田匡（みもだ ただし）と申します。京都の五重の塔で有名な東寺の近くで生まれ育ち、大学は帯広畜産大学の出身です。令和3年の9月末まで製薬会社で、数々の地域（北海道、千葉、神奈川、奈良、大阪、広島、岡山）で職種（非臨床試験、医薬品の営業やマーケティングなど）を経験しました。県職員としての業務は未経験なことばかりで戸惑いもありますが、周りの方々のご指導の下、少しずつ職務に慣れてきております。



年齢は知命を超えておりますが、好奇心を持ち、楽しく職務に励んでいきたいと思っておりますので、これからもよろしくお願ひします。

<お知らせ>

○かがわのイチオシ農畜水産物応援キャンペーン

オリーブ畜産物（オリーブ牛、オリーブ豚・夢豚、オリーブ地鶏）の消費拡大キャンペーンを県内の量販店、精肉店等で開催しています。店頭専用ハガキにオリーブ畜産物のシールを貼って応募すれば、「お肉のギフト券」5千円が400名様に当たります。詳しくは、店頭専用ハガキをご確認ください。

応募期間：令和3年11月13日（土）～12月27日（月）消印有効

○オリーブ地鶏を学校給食に提供しました

今年度も、国の事業を活用して、オリーブ地鶏が学校給食の食材として、6月、7月に14市町の263校約77千人に、10月に15市町の272校約82千人に提供されました。観音寺市では塩唐揚げ、三木町では韓国料理のヤンニョムチキンなど、各自治体において工夫を凝らしたメニューとして提供され、子どもたちに好評を博すとともに、校内放送などでオリーブ地鶏への理解を深めていただきました。